

【 参 考 資 料 】

※1 H23年産牧草のモニタリング調査結果

	放射性セシウム濃度
県北地域	25Bq/kg
県央・鹿行地域	69Bq/kg
県南・県西地域	10Bq/kg



適

全ての地域で 新暫定許容値
(100Bq/kg) 以下

最後に実施した牧草モニタリング調査の日から 1 か月前までの間に実施した全ての牧草モニタリング調査の結果を平均した値

※2 H23年産牧草(1番草を除く)の牧草モニタリング調査の整理

①牛肉の全頭検査

H24. 2. 18現在

	戸数	頭数
50Bq/kg超過	14	39
100Bq/kg超過	6	11

②2番草のモニタリング調査結果

- ・ H23 年産 2 番草を利用するため、9 地点において延べ 26 回の検査を実施。
- ・ うち、21 回 (81%) は新暫定許容値の 1/2 (50Bq/kg) ※を上回っている。

※新暫定許容値1/2 (50Bq/kg) : 安定的に新暫定許容値を下回るための目安

地域	調査地点	国通知に基づく地域の値	2番草解除のための調査			
			最小値	中間値	最大値	平均値
県北	常陸太田市	25Bq/kg	178Bq/kg	204Bq/kg	220Bq/kg	201Bq/kg
	大子町		18Bq/kg	45Bq/kg	50Bq/kg	38Bq/kg
	常陸大宮市		58Bq/kg	103Bq/kg	240Bq/kg	134Bq/kg
県央・鹿行	城里町	69Bq/kg	99Bq/kg	139Bq/kg	145Bq/kg	128Bq/kg
	鉾田町		92Bq/kg	105Bq/kg	126Bq/kg	108Bq/kg
	石岡市		82Bq/kg	149Bq/kg	210Bq/kg	147Bq/kg
県南・県西	阿見町	10Bq/kg	79Bq/kg	—	131Bq/kg	105Bq/kg
	守谷市		53Bq/kg	69Bq/kg	132Bq/kg	85Bq/kg
	境町		ND	—	13Bq/kg	4Bq/kg

※4 H24年産永年生牧草の調査区域の設定

- ア 新暫定許容値 (100Bq/kg) < H23 年産牧草のモニタリング調査結果
→ 原則として旧市町村毎
- イ 新暫定許容値 1/2 (50Bq/kg) > H23 年産牧草のモニタリング調査結果
→ 調査を行わないことができる
- ウ ア及びイ以外の地域
→ 3 か所以上に区分して、調査地域を設定
- エ H24 年産牧草が新暫定許容値 (100Bq/kg) を超えることが明らか
→ 流通・利用を自粛した上で、調査を実施しない

※5 「春わら」の放射性セシウムについてのリスク

- ・ ほ場に長時間置かれた稲わらについては、土壌等から放射性物質が移行する可能性が否定できない。
- ・ H23 年産本県産稲は、8 月初旬～10 月下旬までには、収穫を終えている
- ・ 念のため、12 月以降収集した稲わらについては、流通・利用の自粛を行うことなく、個別検査を実施し、安全性を確認